

第一項ニ對シテハ諸君ノ方デモ委員ヲ譽ゲラレ當方ハ是等ノ人々ト懇談シ以テ適當ノ案ヲ作成シタイト者へテ居ル

第二項ニ對シテハ最近使用量が増加シテ居ル事ト又値上問題モアリ今直々ニ良質ノモノト変更スルコトハ困難ナランモ研究スルコトニ致シマス

第三項ニ對シテハ充分考究スルコトニ致シマス

第四項ニ對シテハ規定ハ三十日以上教習スル事ニテソテ居ルカ新車納入ノ時期カ一定ヤサル為メ止ムテ諸君ノ御承知ノ如ク以態テアル將來ハ充分御期待ニ副ヒタスト思フ

ト會見ヲ了シタル後雜談ニ入り午後零時二十五分辭去セリ

右及申(通)報候也

勞務第二二九號

昭和十一年二月二十一日

警視總監 小栗一雄

内務大臣 後藤 文夫 殿

社 會 局 長 官 殿

各 廳 所 長 官 殿

北海道廳 大阪府 東京府 各府 各廳

東京市電氣局勞働爭議解決後ノ諸情勢ニ關スル件

(第六報)

東京市電氣局勞働爭議解決後ノ諸情勢ニ關スル件(續) 百廿百本部於テ開催該事ハ定章開催自働車運轉外件ハ自働車運轉外件ヲ本報開報下ニテ決定シテハ其後但シ何レノ條件ノ條件ニ依リテ決定セザル

百廿百本部於テ開催該事ハ定章開催自働車運轉外件ハ自働車運轉外件ヲ本報開報下ニテ決定シテハ其後但シ何レノ條件ノ條件ニ依リテ決定セザル

百廿百本部於テ開催該事ハ定章開催自働車運轉外件ハ自働車運轉外件ヲ本報開報下ニテ決定シテハ其後但シ何レノ條件ノ條件ニ依リテ決定セザル

百廿百本部於テ開催該事ハ定章開催自働車運轉外件ハ自働車運轉外件ヲ本報開報下ニテ決定シテハ其後但シ何レノ條件ノ條件ニ依リテ決定セザル

百廿百本部於テ開催該事ハ定章開催自働車運轉外件ハ自働車運轉外件ヲ本報開報下ニテ決定シテハ其後但シ何レノ條件ノ條件ニ依リテ決定セザル

要旨